

堺市指定管理者評価表

(評価対象期間 : 令和3年4月1日 から 令和4年3月31日 まで)

1 基本情報

(1) 公の施設の名称	
堺市立フォレストガーデン	
(2) 施設の設置目的	
市民に身近な自然に親しみ、農業体験を通して健康で活動的なレクリエーションを行う場を提供するとともに、自然緑地の保全と活用を図り、農業の振興に資するため	
(3) 所管部局	
産業振興局 農政部 農水産課	
(4) 指定管理者名	
特定非営利活動法人グリーンカマムロ	
(5) 指定期間	
平成29年4月1日から令和4年3月31日まで(5年間)	
(6) 主な事業	
<ul style="list-style-type: none">施設の管理運営に関する業務施設等の維持管理に関する業務市民菜園の運営に関する業務提案(自主)事業に関すること	
(7) 施設分類	(8) 有料施設の有無
スポーツ・レクリエーション施設	有 (徴収委託)
(9) 選定方法(公募・非公募の別)	
公募	
(10) 主な利用者	(11) 市内における受益対象者数
堺市民、菜園利用者	不特定多数
(12) 近隣の類似施設	
無	

2 管理運営状況

(1) 適正な管理運営の確保

ア 取組状況

平等利用、安全確保、個人情報の保護等	門の開閉時に木製遊具目視点検と場内の巡回を行った。また、木製遊具については年1回、業者による保守点検を行った。樹木等を必要に応じ伐採し、場内を明るくすることで安全を確保した。 個人情報の取扱いについて研修を行った。
職員配置、人材育成、施設の維持管理等	維持管理作業では職員が有する知識や経験を活かし作業を効率的に進めた。現場関係者に対する研修は定期会議を利用して実施した。
施設の設置目的に沿った事業の実施	市民菜園使用者とコミュニケーションをとり、栽培指導を行った。四季を感じることができ、憩いの場となるような施設づくりに努めた。
その他特筆すべき取組	市民菜園の手引書を配布し、施設の活動の紹介を行った。

イ 市による状況分析

指定管理者は経験・知識により施設内の状況をよく把握できており、作業効率も高い。しかしながら、職員の高齢化もあり、事務作業に時間を要する。

(2) 利用者サービスの向上

ア 利用状況

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
指定管理者名	特定非営利活動法人グリーンカマムロ	特定非営利活動法人グリーンカマムロ	特定非営利活動法人グリーンカマムロ	特定非営利活動法人グリーンカマムロ	みんなの里山倶楽部
利用者数(単位:人)	228	207	178	181	—
稼働率(単位:%)	80.3	72.9	62.7	64.0	—
利用者満足度(単位:%)	82.0	79.0	79.0	88.0	—

イ 取組状況

サービス向上、利用促進	菜園使用者や来園者に気持ちよく施設を利用したいだけできるよう維持管理に努めた。 市民菜園使用者とコミュニケーションをとり、栽培指導を行った。
意見・苦情・要望等への対応	苦情等は地域との日々の交流を活かして、発生の都度、迅速に対応した。また、必要に応じて市への報告等を行っている。
その他特筆すべき取組	なし

ウ 市による状況分析

市民菜園については使用者の高齢化や貸農園の増加などにより稼働率は減少しそのまま推移している。使用者アンケートでは今後も継続使用を希望する方も多くいる。若い年代や今まで農業を経験していない方の誘引などに注力が必要である。

2 管理運営状況

(3) 収支

ア 収支状況

(単位:円)

■ 指定管理業務

指定管理者名		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度 (予算)
指定管理者名		特定非営利活動法人グリーンカマムロ	特定非営利活動法人グリーンカマムロ	特定非営利活動法人グリーンカマムロ	特定非営利活動法人グリーンカマムロ	みんなの里山倶楽部
収入	指定管理料	17,500,000	17,657,419	17,824,074	18,312,000	11,957,000
	利用料金	0	0	0	0	0
	負担金	0	0	0	0	0
	その他	11	12	11	12	0
合 計		17,500,011	17,657,431	17,824,085	18,312,012	11,957,000
支出	人件費	12,895,761	13,081,186	13,127,414	12,853,524	5,232,000
	委託料	183,600	183,600	174,800	251,800	1,944,000
	総支出額に占める委託料の割合	1.1%	1.1%	1.0%	1.4%	16.3%
	修繕費	217,431	22,784	10,931	312,710	50,000
	光熱水費	802,568	817,182	965,412	924,119	1,000,000
	その他	3,203,704	3,215,327	3,355,195	3,918,562	3,731,000
合 計		17,303,064	17,320,079	17,633,752	18,260,715	11,957,000
収支差額		196,947	337,352	190,333	51,297	0
(市への納付金の額)		—	—	—	—	—
(徴収委託の場合の徴収額)		3,346,500	3,280,000	1,565,000	3,861,875	—

■ 自主事業 (有)

(単位:円)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度 (予算)
収入	463,800	415,394	237,475	61,655	458,000
支出	398,480	364,678	163,419	60,327	72,000
収支差額	65,320	50,716	74,056	1,328	386,000
(市への納付金の額)	—	—	—	—	—

イ 取組状況

経費の縮減、経理事務	会計担当を含む事務業務担当者が月例で公認会計士から、残高試算表、貸借対照表の説明を受け、指定管理料の有効活用に努めた。 節水に努めるように菜園使用者に啓発するなど、経費削減に努めた。
------------	--

ウ 市による状況分析

公認会計士と毎月の予算執行状況を把握し、計画的に事業を実施している。 個々の職員の持つ知識や能力を活かして経費削減を行い、安定的な経営を行った。

3 目標管理、総合評価

(1) 目標管理

ア 仕様書で定める目標の達成状況

■ 適正な管理運営の確保

指標	目標	実績
指定管理者の管理瑕疵に係る事故発生件数	0件	0件

■ 利用者サービスの向上

指標	目標	実績
市民菜園利用者アンケートにおける「栽培指導業務等の支援内容」に関する満足度	「満足」が90%以上	88%

■ 収支

指標	目標	実績
収支のバランス	単年度収支黒字の確保	黒字確保 51,297円

イ 市による状況分析

日々の維持管理や点検は適切に実施されており、危険箇所等について早期に発見・対応することで安全面を担保することができていた。
 利用者アンケートでは管理や菜園での指導業務は評価されていた。
 節水に努めるように菜園使用者に啓発するなど、経費削減に努めた。

(2) 総合評価

目標の達成状況のほか、管理運営状況も含め、以下の評価基準により総合的に評価を行う。

	指定管理者	所管課
評価	B	B
評価の理由	来園者が安全で快適に使用できるよう園内清掃・除草や点検を行った。 日常的に市民菜園使用者とコミュニケーションをとり、利用者へのサービス向上に努めた。 公認会計士の指導を受けて指定管理料の有効活用努力した。	日常の点検等を適切に行うことで来園者の安全確保に努めた。 栽培指導については経験年数に応じたアドバイスを行うなど細やかな指導を行っていたが、使用者の求める内容が多岐にわたることから目標に届かなかった。 個々の職員の持つ知識や能力を活かして経費削減を行い、安定的な経営ができていた。
今後の取組	令和3年度で当施設の指定管理業務を終えました。	施設の活性化のため、里山エリア再生や市民菜園での若年層や親子での利用促進に向けた取組を実施する。

評価基準	A	仕様書で求める目標や水準を上回る管理運営がなされ、優良であるもの
	B	概ね仕様書で求める目標や水準どおり(80~100%)の管理運営がなされ、適正であるもの
	C	管理運営が仕様書で求める目標や水準を下回っており、努力が必要であるもの
	D	管理運営が適切に行われたとは認められず、改善が必要であるもの